

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
数 学	数 学 Ⅲ	5	3	理系GA	5・6・7・8組

教科書	数学Ⅲ（数研出版）	副教材	クリアー数学Ⅲ＋C（数研出版）

科目の目標	微分法および積分法についての理解を深め、「知識の習得」と「技能の習熟」を図り、事象を数学的に考察し表現する
	能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。大学入試に対応する基礎学力の養成と進学後の
	学問研究のための数学的な資質を育てる。

科目の概要	数学Ⅲの第3・4・5・6章の微分法と積分法を学ぶ。
	教科書終了後は、大学入試問題等を用いて数学Ⅲ全般の演習を行う。

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	① 知力・学力 ② 課題対応力	① 知力・学力 ③ 論理的思考力 ④ 原因分析力 ⑥ 受信・発信力	② 課題対応力 ⑧ 行動力 ⑨ 自己管理能力
観 点 の 評 価	微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の課程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
評 価 の 方 法	定期試験の設問で評価することを基本とし、状況に応じて小テスト等でも評価する。	定期試験の設問で評価することを基本とし、状況に応じて小テスト等でも評価する。	提出物（課題）や授業態度等で評価する。

